

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	所管課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	25年度決算額 [千円]	26年度決算額 [千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成27年度に取組む改革・改善内容	27年度予算額 [千円]
1	一般	2	1	8	412効率的で健全な 行財政運営の推進	企画事務に要する経費	企画財政課			①「総合基本計画」達成のため、各部門間の調整、政策に係る課題の調査研究、進行管理等を行うもの。 ②財政は回復傾向にあるものの、将来的な人口減少等に向けて地方創生や地域活性化に向けた取組みを進めていく必要がある。	16,045	1,379	7拡充	①地方創生に係る地方版総合戦略策定や人口減少対策等に向けた各種取組みを進めていく必要があるため。 ②「後期基本計画」の達成に向けて、「第3次実施計画」に係る各部門間の連携や調整、地方版総合戦略の策定等を行っていく。	1,749
2	一般	2	1	8	144世界と結びつく 国際化の促進	国際交流に要する経費	企画財政課			①国際交流活動の推進、姉妹都市（ニュージーランド・ワカタネ）との交流。 ②姉妹都市（ニュージーランド・ワカタネ）の市民の認知度が低いこと。	2,939	376	7拡充	①平成32年度の東京オリンピック・パラリンピック開催決定等により、今後も国際交流事業を拡充する必要があるため。 ②平成29年度の姉妹都市交流20周年に向けた様々なイベントの検討。	607
3	一般	2	1	8	144世界と結びつく 国際化の促進	多文化共生・国際化に要する経費	企画財政課			①多文化共生推進計画に基づき、外国人住民にも住みやすい環境づくりや市民の国際化に資する取組を進めていくもの。 ②多文化共生推進計画に掲げた取組みの推進、多文化共生推進連絡協議会への補助金交付。	195	1,263	7拡充	①外国人住民が増加していく中で、多文化共生社会実現に向けた取組を拡充する必要があるため。 ②第二次多文化共生推進計画の進行管理、多文化共生推進会議の開催。	1,762
4	一般	2	1	8	413広域行政の推進	広域行政に要する経費	企画財政課			①近隣自治体と連携し、広域的な共通課題の解決に向けた取組みや検討を行うもの。 ②一つの自治体だけで動くには限界がある取組みについては、近隣自治体と連携を取りながら、活動していく必要がある。	56	171	6精査・検証	①今後も各協議会の枠組みを活用するなど、近隣自治体との連携を深めていく必要があるため。 ②「成田空港活用協議会」や東葛広域行政連絡協議会など、これまで以上に他自治体と連携を図っていく。	184
5	一般	2	1	8	144世界と結びつく 国際化の促進	多文化共生推進センターの管理運営に 要する経費	企画財政課	○		①平成26年4月にオープンした多文化共生推進センター（愛称：かまがやワールドプラザ）を管理・運営していくもの。 ②多文化共生推進センターの市民の認知度が低いこと。	0	5,533	7拡充	①多文化共生社会を実現するための拠点施設として位置付けられているセンターのPRを進めていく必要があるため。 ②センター機能の拡充（通訳ボランティア制度の魅力アップ、HPの開設、Wi-Fiスポットの設置等）。	5,124
6	一般	2	1	5	412効率的で健全な 行財政運営の推進	財務管理に要する経費	企画財政課			①財務管理を効果的・効率的に行うため、システム運用や国・県等との調整を行うもの。 ②庁内イントラのハード整備は進んだものの、予算編成や伝票起票時における職員の理解を深める。	8,732	8,606	6精査・検証	①財務管理について、常に効率化が必要である。 ②職員の理解を深めるため、新規採用職員等への説明などを行う。29年度決算から適用となる新地方公会計制度対応を検討する。	11,669
7	一般	11	1	1	233防災対策の強化	土木施設災害復旧に要する経費	企画財政課			①予期しない災害等により被災した市が管理する土木施設の復旧作業に伴う予算の確保等を行うもの。 ②今後30年以内に70%の発生確率とされている首都直下型地震など、常に災害に対する準備は必要である。	0	0	6精査・検証	①予期せぬ災害に対応するため確実に対応する必要がある。 ②対応が必要になった場合に、適切な対応を図る。	3
8	一般	12	1	1	412効率的で健全な 行財政運営の推進	借入金元金償還金に要する経費	企画財政課			①借入に伴う元金償還を行うもの。 ②ここ数年重点化を図った施設整備等により、今まで以上に計画的な公債費推計及び返済計画が必要である。	2,263,077	2,148,695	6精査・検証	①地方債活用の必要性等について、常に検証する必要がある。 ②第3次実施計画策定後の「地方債の総合的管理方針」等に基づき、公債費の増に対応する。	2,234,193
9	一般	12	1	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	借入金利子償還金に要する経費	企画財政課			①借入に伴う利子償還を行うもの。 ②ここ数年重点化を図った施設整備等により、今まで以上に計画的な公債費推計及び返済計画が必要である。	373,646	319,198	6精査・検証	①地方債活用の必要性等について、常に検証する必要がある。 ②第3次実施計画策定後の「地方債の総合的管理方針」等に基づき、公債費の増に対応する。	364,864
10	一般	13	2	1	412効率的で健全な 行財政運営の推進	財政調整基金積立に要する経費	企画財政課			①予期しない収入減少や支出増加等に備え、長期的視野に立った財政運営を行うため、基金に積立を行うもの。 ②計画的な積立を行い、年度末残高「17億円以上」という目標を上回る基金残高である。（26年度末残高：約30億円）	1,572,044	832,382	7拡充	①少子高齢化等による不透明な財政状況も考慮のうえ、可能な限り基金残高を増やしておく必要がある。 ②標準財政規模の10%である17億円以上の年度末基金残高を確保する。	741

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	所管課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	25年度決算額 [千円]	26年度決算額 [千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成27年度に取組む改革・改善内容	27年度予算額 [千円]
11	一般	13	2	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	減債基金積立に要する経費			①地方債の償還に必要な財源を計画的に確保するため、基金に積立を行うもの。 ②公債費の増が見込まれているため、計画的且つ確実な積立が必要である。(26年度末残高約14億円)。	300,277	301,179	7拡充	①将来的な公債費の増額に対応するため、基金残高を増やしておく必要がある。 ②減債基金への積立を確実にし、平成28年度末までに基金残高20億円を確保する。	50,794
12	一般	13	2	3	412効率的で健全な 行財政運営の推進	公共施設整備基金積立に要する経費			①公共施設の計画的かつ効率的な整備及び維持管理を行うため、基金に積立を行うもの。 ②「公共施設の長寿命化方針」に基づき、積極的な積立てを行う必要がある。(26年度末残高8億6千万円)	250,367	1,208	7拡充	①「公共施設の長寿命化方針」に基づき、予防保全に対応するため、一定程度の基金残高を確保しておく必要がある。 ②「公共施設プロジェクトチーム」の報告書を受けて、実行段階での財源対応を図るため、積立を行う。	341
13	一般	13	2	4	412効率的で健全な 行財政運営の推進	ふるさと基金積立に要する経費			①ふるさと基金について、国債等により運用を実施するもの ②計画的な基金運用	0	75	6精査・検証	①計画的な基金運用の精査・検証を継続していく必要があるため ②計画的な基金運用	14
14	一般	13	2	5	412効率的で健全な 行財政運営の推進	東日本大震災復興基金積立に要する経費			①東日本大震災復興基金について、国債等により運用を実施するもの ②計画的な基金運用	0	33	6精査・検証	①計画的な基金運用の精査・検証を継続していく必要があるため ②計画的な基金運用	6